

生誕1250年記念特別展「空海 KŪKAI -密教のルーツとマンダラ世界」にて展示

展示品の
みどころ

生誕1250年記念特別展「空海 KŪKAI -密教のルーツとマンダラ世界」にて展示

しろらがい
白螺貝



シャンクガイ

長11.4cm 最大径6.3cm

重232g

中国・唐(8世紀)

京都・教王護国寺(東寺)

空海が唐から持ち帰った品々を記した『弘法大師請来目録』には金剛智が南インドからもたらし、不空、恵果を通じて空海に伝えられた「白螺貝」が登場する。教王護国寺に伝来した本作は、木下尚子氏の研究(木下、「白螺貝一口」考-空海請来品の一検討、1996年)により、インド西岸やスリランカに生息するオニコブシガイ科の巻貝、シャンクガイであることが判明し、『弘法大師請来目録』の品そのものであると指摘された。

層が分厚く色が白いというシャンクガイの特徴は「白螺貝」という名称に相応しく、真言宗最大の法会とされる後七日御修法(国家の安泰を祈る儀式)の道具類とともに厳重に保管されてきたことも、空海の持物であったことを裏書きしている。

シャンクガイはインド神話においてビシュヌ神の持物とされ、現在もヒンドゥ教をはじめインド・東南アジアの仏教で法要に用いられている。まさにそのインドから歴代の祖師に受け継がれてきたこの小さな貝は、空海が伝えた密教の正当性を示していると言えるだろう。

三田 覚之(当館学芸部主任研究員)

諸尊仏龕



国宝

木造 素地

総高23.1cm

中国・唐(7~8世紀)

和歌山・金剛峯寺

空海が身近に置いた枕本尊と称されてきた携帯用の仏龕(仏壇のように尊像や莊嚴を彫り出した龕)である。空海が唐から持ち帰った文物の目録(『弘法大師請来目録』)に、本品の記載があり、それによれば、真言宗の祖師の一人金剛智(671~741)が南天竺から持って来て、弟子の不空(705~774)、その弟子で空海の師、恵果(746~805)に伝えられ、空海へと受け継がれたものだという。この伝来によれば本品はインドで造られたことになるが、今日の見解では、この仏龕は中国・唐の7世紀から8世紀頃の制作とされる。また、中国の6世紀頃の仏像に類似する要素が見出されることが指摘されている。

6世紀には、梁の武帝(在位502~549)が、優填王の仏像(釈迦の在位時にその姿を写して造られたとされるインドの仏像)を請来させたといひ、この時代にはインド風と中国風の混在した仏像も造られていた。6世紀前半に隆盛を誇った梁の仏教美術はほとんど失われてしまったため、確証は得られないが、本品は、梁の時代の仏像を写した可能性がある。梁の仏像様式は、ある時期まで中国において正統的な権威を持っていたと思われるからである。

本品が、空海が恵果から法灯継承の証として受け継いだ品とされることも、これがインド的かつ中華の正統を受け継いだ何か由緒ある仏像の写しであったことをうかがわせるのである。

岩井 共二(当館学芸部美術室長)

開館日時(4月~6月)

開館時間/午前9時30分~午後5時

※名品展のみ毎週土曜日は午後8時まで。

※入館は開館の30分前まで。

休館日/毎週月曜日、5月7日(火)

※4月29日(月・祝)、5月6日(月・休)は開館。

※その他、臨時に休館日を変更することがあります。

無料観覧日(名品展のみ)/

5月18日(土)(国際博物館の日)

観覧料金 名品展

	一般	大学生
個人(当日)	700円	350円

※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳またはミラロIDをお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。

※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ加盟校の学生及び教職員の方は無料です。

※高校生以下および18歳未満の方と一緒に観覧される方は子ども1名につき同伴者2名まで一般100円引き、大学生50円引きとします(親子割引)。

観覧料金

生誕1250年特別展「空海 KŪKAI-密教のルーツとマンダラ世界」

	一般	高大生
当日券	2,000円	1,500円
前売団体券(20名以上)	1,800円	1,300円

※中学生以下無料。

※販売場所：当館観覧券売場(休館日は販売いたしません)、展覧会オンラインチケット(手数料無料)、ローソンチケット【Lコード：52679】、イープラス、セブンチケット【セブコード：103-749】、ひあ、美術展ナビチケットアプリで販売。

※前売券の販売は令和6年(2024)2月13日(火)から4月12日(金)まで。

※障害者手帳またはミラロID(スマートフォン向け障害者手帳アプリ)をお持ちの方(介護者1名を含む)、奈良博メンバーシップカード会員の方(1回目及び2回目の観覧)、賛助会員(奈良博、東博(シルバー会員を除く)、九博)清風会会員(京博)、特別支援者は無料。

※本展の観覧券で、名品展(なら仏像館 青銅器館)もご覧いただけます。

※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ会員(学生)の方は400円、同(教職員)の方は1,900円で当日券をお求めいただけます。観覧券売場にて学生証または職員証をご提示ください。

※当館には駐車スペースがございませんので、近隣の県営駐車場等(有料)をご利用ください。



[交通案内]近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から奈良交通「市内循環」バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ。



奈良国立博物館
NARA NATIONAL MUSEUM

〒630-8213 奈良市登大路町50番地(奈良公園内)

ハローダイヤル 050-5542-8600

ウェブサイト <https://www.narahaku.go.jp/>

『奈良国立博物館だより』は、1・4・7・10月に発行します。郵送をご希望の方は、何月号かを明記し、返信用封筒を同封して、当館の情報サービス室にお申し込みください。※返信用封筒には宛名を明記し、長形3号の場合は94円切手を、角形2号の場合は120円切手を貼付してください。